

2025年9月26日

各位

会社名 株式会社トランザクション
代表者名 代表取締役会長 石川 諭
(銘柄コード7818：東証プライム)
問合せ先 取締役 北山 善也
電 話 03-6861-5577

株式会社K2Picturesとの資本提携 及び「K2P Film ファンド1号匿名組合」への出資に関するお知らせ

当社は、2025年9月26日開催の取締役会において、紀伊宗之氏が設立した株式会社K2Pictures（以下、K2P）とのK2P株式の一部を取得する資本提携、及びK2Pが運営する映画製作ファンド「K2P Film ファンド1号匿名組合」（以下、本ファンド）への業務提携を伴う出資について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本提携及び本ファンドとの業務提携の目的及び理由

K2Pは、東映で「孤狼の血」シリーズや「シン・仮面ライダー」「リボルバー・リリー」「キリエのうた」などを企画・プロデュースしてきた紀伊宗之氏が、2023年8月に新たな映画会社として事業を開始しました。2024年5月のカンヌ国際映画祭期間中のフランス・カンヌにて、「日本映画の新しい生態をつくる」ことを掲げて、映画製作ファンドの立上げを発表し、新たな映画製作の形で、投資家とクリエイターへの利益還元の体制構築を進めています。最近、ゆりやんレトリィバァ初監督作品「禍禍女」を2026年公開決定や、リバイバル上映映画「月1エヴァ EVANGELION 30th MOVIE Fest. 2025-2026」の配給協力などを発表しており、今後の活躍が期待される映画会社です。

一方、当社グループでは、エンタテインメント業界における物販品や販促品などのグッズの企画・製造、販売により、業績を伸長させてきました。近年では、推し活市場の活発化もあり、エンタテインメント業界に留まらず、推しとなる対象は広範囲に広がりを見せています。このような状況下において、当社連結子会社である株式会社トランス（以下、トランス）では、「推しビジネス研究所（仮）」を立上げ、ゲーム・アニメ業界や2.5次元、スポーツイベントから音楽業界に至るまで、様々な業界に対して、多彩でクオリティの高い物販品やノベルティグッズなどの需要に対応しています。

今回のK2Pとの資本提携及び業務提携を伴う本ファンドへの出資により、当社グループは、日本の映画業界をけん引し、数々の映画をプロデュースしてきた紀伊宗之氏とのリレーションを活かし、宣伝活動の場において使用する販促物の企画・製造を担うことが可能となります。K2Pは、販促物の企画・製造に係る業務の効率化を図ることができます。

当社グループは、K2Pとの資本提携及び本ファンドへの出資により、エンタテインメント分野の代表とされる映画業界の発展にモノづくりのプロとして貢献することを目的としています。

2. 資本提携及び本ファンド運営会社並びに出資の概要

(1) 名称	株式会社K2Pictures
(2) 所在地	東京都目黒区青葉台一丁目11番16号 The Gold Coast青葉台
(3) 代表者	代表取締役CEO 紀伊 宗之
(4) 事業内容	映画製作、配給を中心とした映像に関わる事業すべて
(5) 資本金	3億88百万円（資本準備金含む）
(6) 設立年月	2023年8月
(7) 取得株式数	1,200株（第三者割当増資によるC種種類株式の取得）
(8) 取得金額	103百万円
(9) 本ファンドへの出資額	100百万円

3. 本ファンド及び業務提携の内容

(1) 本ファンドの内容

本ファンドは、K2Pが運営する映画製作ファンドであり、紀伊宗之氏の「日本映画の新しい生態をつくる」という挑戦に、日本のみならず世界の映画界において有名な数多くの映画監督や日本を代表するアニメーションスタジオが賛同し、このプロジェクトに参加しております。主なプロジェクトパートナー及び主な作品は、以下のとおりです。（50音順/敬称略）

岩井俊二	『Love Letter』、『花とアリス』、『ラストレター』、『キリエのうた』
是枝裕和	『誰も知らない』、『そして父になる』、『万引き家族』、『怪物』
白石和彌	『凶悪』、『孤狼の血』シリーズ、『死刑にいたる病』、『十一人の賊軍』
西川美和	『ゆれる』、『ディア・ドクター』、『永い言い訳』、『すばらしき世界』
株式会社 MAPPA	『この世界の片隅に』、『劇場版 呪術廻戦 0』、TVアニメーション『チェンソーマン』、『進撃の巨人』
三池崇史	『殺し屋1』、『十三人の刺客』、『初恋』、『でっちあげ〜殺人教師と呼ばれた男』

本ファンドは、日本映画界においては、上記のようなパートナーと共に、映画製作を手掛け、配給、二次利用権（放映・配信・海外販売等）の販売を行うことで、投資家とクリエイターへの利益還元の体制構築を進めております。

(2) 本ファンドへの出資に伴う業務提携の内容

- ① 映画の国内劇場公開時または国内におけるDVD、Blu-rayなどの映像パッケージの発売時における、プロモーションに関わる、有形無形を問わない販促物（但し、印刷物等の紙媒体による商品を除く。）について、当社グループが、個別作品にかかる商品化を企画し、商品化の知見又は経験が活用できる合理的な理由がある場合は、商品化権を得ることができる。
- ② K2Pが自ら個別作品の商品化を企画し、第三者に対して個別商品化権の許諾を検討する場合、当社グループが当該企画に基づく商品化の実施を希望し、商品化の知見又は経験が活用できる合理的な理由がある場合は、商品化権を得ることができる。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年9月26日（金）
(2) 匿名組合契約締結	2025年9月26日（金）
(3) 株式引受契約締結	2025年9月26日（金）
(4) 取得株式の払込期日の予定日	2025年9月30日（火）
(5) 匿名組合出資予定日	2025年9月30日（火）

5. その他

本件は、当社グループの中長期的な業績及び企業価値向上に資するものと考えており、今後、当社グループの業績に重要な影響を及ぼすことが明確になった場合には、速やかに開示いたします。

また、K2Pより株主及び財務情報等の開示を控えたいとの要望により、記載を省略しております。

以上